

第 3 回
市民と市長のタウンミーティング
報 告 書

平成18年4月7日実施
武 蔵 野 市

ま え が き

武蔵野市では、市民が自らのまちを自らの手で創りあげていく市民自治の基本に立ち、市民と行政と一緒にまちづくりを進めていくプロセスを大切にしたいと考えています。

そのひとつの手法として、市民と行政が「同じ目線」、「双方向」で地域の課題や市政全般について率直に意見交換を行う場として、「市民と市長のタウンミーティング」を開催しています。この会は、地域のまちづくりの拠点であるコミュニティセンターを会場として、市とコミュニティ協議会が会の企画・運営方法について協議し、協働して開催するもので、原則として、議会開催月（3月、6月、9月、12月）を除く年8回開催し、2年間で市内のコミュニティセンターを一巡する予定です。

このたび、吉祥寺北コミュニティセンターで第3回「市民と市長のタウンミーティング」を開催しましたので、その結果を報告します。

概 要

1. 日 時 平成18年4月7日(金)
午後6時30分～9時20分
2. 場 所 吉祥寺北コミュニティセンター
3. 主 催 武蔵野市・吉祥寺北コミュニティ協議会
4. 参加者数 102人
5. 主催側出席者 市長 邑上守正
吉祥寺北コミュニティ協議会会長 中山紀男
企画政策室長・防災安全部長・環境生活部長
子ども家庭部長・都市整備部長
6. 司 会 吉祥寺北コミュニティ協議会 橘 弘之
企画政策室市民活動センター所長 笹井 肇
7. 内 容
第1部 「吉祥寺北町のまちづくり」をテーマとした意見交換を行った。
第2部 参加者にカードを配り、市政全般に関する意見等を記入していただいた。
そのカードを、第四期長期計画の施策の体系の分野(健康・福祉、 子ども・教育、 緑・環境・市民生活、 都市基盤、 行・財政)に分類して模造紙に貼り出し、分野ごとに意見交換を行った。

目 次

1. 発言の要旨.....	1
(1)開会のあいさつ	1
(2)第1部「吉祥寺北町のまちづくり」をテーマとした意見交換(要旨).....	3
・水害対策について.....	3
・子どもの安全について.....	4
・学童クラブ、北町保育園について.....	6
・道路について.....	7
・子どもの福祉について.....	8
(3)第2部市政全般についての意見交換(要旨)	10
健康・福祉.....	10
・市長の発言.....	10
・在宅介護の支援について.....	10
・タクシー券、理容券、美容券について.....	10
子ども・教育.....	11
・市長の発言.....	11
・学校の教室の暑さについて.....	11
・蚊の対策について.....	11
・学区制の緩和について.....	12
・学校給食について.....	12
緑・環境・市民生活.....	12
・市長の発言.....	12
・武蔵野プレイス(仮称)について.....	13
・有料ごみ袋について.....	13
都市基盤.....	14
・市長の発言.....	14
・公園の色彩感覚について.....	14
・高層建築物の階層制限について.....	15
行・財政.....	15
・市長の発言.....	15
・市政情報の提供方法について.....	16
・福祉公社の税申告漏れ・ムーバス路線について.....	16
・市職員の給与・乳幼児医療費助成制度について.....	16
・駐輪場と緑化施策について.....	16

・公園整備の周知について.....	17
・ネズミ対策について.....	17
(4)閉会のあいさつ.....	18
2.参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針.....	19
健康・福祉.....	19
子ども・教育.....	21
緑・環境・市民生活.....	26
都市基盤.....	29
行・財政.....	32

付属資料

第3回「市民と市長のタウンミーティング」ちらし

1. 発言の要旨

(1)開会のあいさつ

【市長】

皆さんこんばんは。今日は夜分にもかかわらず、多くの皆さんにご参加いただきましてまことにありがとうございました。このタウンミーティングも今年1月からスタートして、吉祥寺北コミセンで早や3回目になります。開催の準備段階から本日の運営に至るまで、北コミセンの中山委員長はじめ皆さんに大変ご苦労いただいております。このような形で、市と地元のコミセンとともに、どのような企画、運営がよいのか、知恵を出しあいながら進めていきたいと思っております。また、非常に多岐にわたってご意見をいただきますが、開催した結果については報告書を作成いたします。現在、第1回のタウンミーティング報告書の配布を始めておりますので、ぜひまた皆さんにもご覧いただきたいと思っております。

今日もこれからいろいろな意見が出るかと思えます。その場で私が答えられないものも多く出てくるかもしれませんが、それはきちんと受けとめて整理し、回答いたします。これをまた皆さんに見ていただいて、さらに次の第2ステージ、第3ステージへと意見交換の輪を広げていきたいと思っております。



本日はこれから2時間半あまりでございますが、皆様のご意見をたくさんいただきたいと思っております。どうぞよろしく申し上げます。

【吉祥寺北コミュニティ協議会委員長】

皆さんこんばんは。夜分遅くから始まりますこの会にご出席いただきまして、本当にありがとうございます。私は当センターの委員長をやっております中山紀男でございます。日頃、コミセンの活動には皆様方の深いご理解とご協力をいただきまして、あわせてお礼を申し上げたいと思えます。

この市民と市長のタウンミーティングというのは、今年の初めより開始し、第1回目は吉祥寺南町コミセン、2回目は境南コミセン、そして、第3回目はこの吉祥寺北コミセンでの開催でございます。市長もいろいろな意見に対しての回答はだいぶ慣れてきたことと思えますので、今日は地域の皆様方にいろいろなご意見を発言していただき、それに対して回答をいただきたいと思えます。

本日は、市議会議員の方もいらっしゃいますし、担当の各部長も出席いただいております。

すので、意見をどんどん言っていただきたいと思
います。この場所ですぐに方向性を決めるという
ことはなかなか難しいので、市に持ち帰って、市
政に反映していただく、これができれば非常に幸
いだと思いますので、最後までどうぞよろしくお
願いいたします。



(2) 第1部「吉祥寺北町のまちづくり」をテーマとした意見交換(要旨)

1. 水害対策について

【ご意見】

昨年9月4日に集中豪雨があり、吉祥寺北コミュニティセンターの地下が水没した。原因は3点あるが、1点目はここが低地にあり、さらに地下室であることから、雨水や汚水が一挙に流れてきたこと、2点目は、体育館の下に下水の本管が埋設されていて、その空気口から噴水したこと、3点目は、汚水槽が地下1階の男子トイレに設置されており、そこからもあふれ出たことである。現在は復旧しているが、今後とも対策をお願いしたい。

【ご意見】

今年度中に行う水害対策の着工時期と完成の見込み等をお知らせいただきたい。また、市の水害対策プロジェクトは、6月いっぱいまでと言われているが、進捗状況を教えてほしい。

【市長】

昨年9月の水害については、市としても抜本的な対策を検討するために、プロジェクトチームを設置しました。コミセンの水没に関しては、コミセンの真下を下水の本管が通っており、その本管が大雨により一杯になる、逆流して吹き上げるということがありました。この点については、市の下水道課と市民活動センターで、例えば逆流防止弁をつけることにより、噴出を一定程度防げるのではないかと検討をしております。

プロジェクトチームについては、昨年の12月にスタートして以来、6～7回会議を開催しております。浸水の原因について課題を整理すると同時に、コンピュータ等を利用して、雨がどれくらい降るとどういうところで水害の可能性があるのかシミュレーションをしているところです。課題の整理や、どのような対策が必要なのか、また可能なかをまとめた段階で、検討途中でもいったん皆さんに報告をしたいと考えております。4月中に中間的なまとめをしますので、5月にはそれをもとに意見交換の場を設けたいと思っております。

それから、緊急対策として、既に幾つかの取り組みを行っております。例えば、緊急通報システムについては、大雨の場合には気象庁から警報が発令されますので、その情報を地域の防災無線で放送すると同時に、市としても警戒体制を整えてまいります。

ハードの面では、周辺地域の公共施設になるべく雨水を貯める仕組みとして、青葉公園や四小に雨水浸透枳の設置を考えています。なるべく早期に工事を始める予定ですが、工事にあたりましては、事前にお知らせをしたいと思っております。

この地域は低地ですから、大雨が降った場合には、雨がどうしても集まりやすくなりますが、土のうと同じような機能を発揮する水のうを用意しますので、それをご利用いただきたいと思っています。配るだけではなくて、具体的にどういう場所に置くかといった、使用するための訓練が必要だと考えております。

また、市としても初動体制を組んでいきますが、市役所が少し離れたところにありますので、



一番初期の段階では、地域の皆さんが何らかの形でご活動いただくことも必要であるという気もします。そのような点も含めて5月くらいに話し合いの場がスタートできればと思っております。

【ご意見】

シミュレーションで、時間当たりの単位雨量をどの程度と設定しているのか。20分程度しか雨が降らなかったとしても、この地域には一気に水が来るため、土のうや水のうはほとんど流されてしまうというのが現実である。20分ぐらいの時間の中で、一気に水が引けるものをつくる対策としては、貯留管か貯留池しかないと思う。あるいは、本管とは別の大きな管に一時的に水を溜めて、洪水がおさまった後や、本管に水がないようなときにポンプアップして流すといった、20～30分の間に対応ができる対策を立てないと解決できないのではないかと。

【市長】

下水道整備については、1時間あたり50ミリの雨量に対応できるよう整備を進める計画になっているものの、まだそれすらできていない状況です。これに関しては武蔵野市の整備だけではなく、東京都が河川整備をする必要もありますので、都に対して強く要請を続けております。

昨年9月の雨は、1時間あたりの降雨量が95ミリ以上と想定外であったことは事実ですが、今後とも起こり得るということ想定し、抜本的な対策を考えなければいけないと思っております。雨水を溜める大型の本格的な施設についても視野に入れ、現在、プロジェクトチームで、どれぐらいの貯水槽が必要か、どういう場所で設置可能か検討しておりますが、かなり大規模なものになり、非常にコストもかかりますので、これは中長期的に考えざるを得ません。短期的には、皆さんと市役所との協働の水害対策チームを作るといった対策により、ある程度しのいでいかなければならないと思っておりますが、できる限りのことは進めてまいりたいと考えております。

2.子どもの安全について

【ご意見】

現在、小学校低学年の子どもについては、いろいろな問題が発生しているが、子どもの安全に関し、市としての取り組みや実施状況はどうなっているか。また、地域住民が子どもの安全をいろいろな形で守っているが、地域の住民だけでは行き届かない。市としては、総合的な対策をどのように考えているのか。

【ご意見】

現在、四小福祉の会では、子どもたちの下校時に見守りをしているが、帰り道がそれぞれ分かれてしまい、一番遠い子だと、商工会館や成蹊大学近くのローソン、大野田小と四小の分かれ道のところまで送っていくことがある。地域にはやっていただけの方がおらず、福祉の会が、防犯の方たちと一緒に対応しているだけといった状況なので、市でも対処をお願いしたい。

【市長】

昨日、小学校の入学式がありまして、今日は先生方が実際に下校時に付き添って、子どもたちの安全ルートを確認して、指導しているということを伺っております。

数年来、子どもたちにまつわる事件が多く起きておりますので、市としてもいろいろな対策を講じております。従来からホワイトイーグル(*1)という形で、パトロールカーが市内の子ども施設等を巡回しています。今年、もう1台増車をしたいと思っております。また、市民安全パトロール

隊（*2）も地域の方にご協力いただいておりますが、こちらもこれから増員する予定です。

さらに、地域のボランティアの皆様にも、子どもの安全を支えていただいております。市だけでは難しい面もございますが、地域の方にお願いますと一方的に押しつけても、地域では、子どもの登下校の時間にいらっしゃる方もそれほど多くないということもあります。ホワイトイーグルや安全パトロール隊の増強に加え、学校での指導を強化する、あるいは保護者の皆さんに応援をいただくといった必要があると思っております。現状では、例えば、国内で子どもを狙った事件が発生した場合には、安全対策の一環として消防団の方にもお願いして、臨時に巡回警備をしていただくといったことも行ってありますが、危険発生の際には、随時対応をしていきたいと考えております。

【ご意見】

現在のホワイトイーグルの台数と、巡回している時間帯を教えてください。

【市長】

台数は2台ですが、パトロールというのは、詳細は公表できませんので、私もどこに行くかは存じておりません。2台がいろいろ動いているというご理解をいただければと思います。子ども関係の施設が開いている時間は確実に動いています。

【ご意見】

昨今、交番にいる警察官が極めて少ない。全国的な傾向もあるが、市民の治安維持が警察の根幹だと思う。何かトラブルが起こったときに、交番に相談ができないことが多い。五日市街道沿いの八幡宮西交番は極めて警察官が少ない。先ほどのパトロールだけでなく、もう少し公的な意味で警察官が常駐してほしい。

【市長】

今、全国的に無人交番の問題が挙げられています。警察でも対策を考えているようで、例えば、警察官のOBの方をお願いし、なるべく交番にいてもらうよう取り組んでいるということを聞いております。市内の交番についても、どなたかに常駐していただけるよう、武蔵野警察署に要望していきたいと思っております。

【ご意見】

四小では集団下校をやっておらず、親の引き取りが基本になっている。昨年末から親が交代でパトロールをしているが、子どもたちがばらばらに帰っており、目が行き届かないので、学校からも集団下校に準ずるような指導をしていただけたらと思う。

（*1）ホワイトイーグル...市内安全パトロール隊の愛称。月曜から金曜（除く祝日）午前9時から午後6時まで、2台の車にパトロール隊が分乗し、市内児童施設を中心に施設の安全確認、周辺地区のパトロール等を実施している。

（*2）市民安全パトロール隊...市内の各丁目ごとに1人を目標として、平成16年10月に結成した、市民による安全パトロール隊。隊員は制服を着て、身分証明書を携帯し、徒歩または自転車でパトロールを実施している。

【市長】

学校の考えもあるかと思いますが、保護者の協力もある中で、一緒に連携をとって行う方が効果的だと思いますので、教育委員会にも伝えてまいります。

3.学童クラブ、北町保育園について

【ご意見】

昨年9月の水害は夜に発生したが、平日の、子どもがいる時間帯に発生していた場合、吉祥寺北コミセン内の学童クラブは大変なことになっていたと思う。原状回復したのが10月の半ばだが、それ以降、現在にいたるまで6ヶ月以上経過している。吉祥寺北コミセンでは、地域活動に利用できる会議室は、多目的室と視聴覚室と2つだけなので、学童クラブの入っていた部屋をコミセンで使わせていただきたい。また、和室もあるが、最近は畳の上に座れないという方も多く、椅子を備えている洋室会議室がもっとほしいという要望があるので、対応をお願いしたい。

【ご意見】

北町保育園は、炊事場などが特に浸水しやすいという状況があるが、今後どのように対処していくのか伺いたい。

【ご意見】

昨年9月の水害により学童クラブが水没し、四小内で仮設運営している。現在、定員40名に対し、44名の子どもが、60㎡程度の場所に入所しているが、44名の子どもが生活するには狭いので、専用の保育室が早くできてほしいと思っている。また、予算が否決されると、新しい工事の執行はできないと聞いているが、今後、施設移転等の工事がどうなるか心配である。

【ご意見】

学童クラブの正式な移転は、夏休みまでにはお願いしたい。

【市長】

当コミセンの地下は、学童クラブがお世話になっておりますが、完全に水没したため、四小の一部をお借りして運営しており、早や6カ月が過ぎました。四小への移転に向けて、具体的な場所は最終決定していませんが、学校と協議している段階です。

移転が確定した後、コミセン内の学童クラブ跡地については、どんな利用が可能かをコミュニティ協議会と担当課で協議していただければと思います。

四小の学童クラブでは、定員40名に対し、定員より1割増の44名まで受け入れておりますが、さらに数名入れない子どもがいることの原因として、スペースの問題があります。十分なスペースを確保しないと、お子さんたちを預かることができませんので、移転に関しては、規模も考慮して調整しております。一方で、夏休みまでには何らかの対策をとれるよう、合意を得たいとも考えております。

現在、暫定予算という形を取っているのですが、新たな事業は着手しておりませんが、学童クラブの移転・改築費用については、場所も中身も確定していないため、当初から予算に入れておりません。費用については、補正予算で対応する方向です。

学童クラブは完全に水没したため、仮設で運営していますが、北町保育園も床上浸水しました。これまでも何回も浸水していますが、具体的にどうするかについてはもう少し時間をいただき

たいと思っております。この地域には、もっと浸水対策の施設も必要ですので、その施設の計画と併せ、北町保育園のあり方も一緒に考えていきたいと思っております。

4.道路について

【ご意見】

北裏通りは、五日市街道の交通渋滞緩和というバイパス的な機能としては効果が出ているが、歩道は非常に狭い。一方で、非常に多くの人が行き来している。電柱の数が多く、歩道の中に立っているほか、信号の柱が歩道の真ん中にあり、車優先の道路になってしまっている。電柱の地下埋設は費用がかかると思うが、セットバックするか、もう30センチでも歩道が広がれば、通行がスムーズになると思う。

【ご意見】

青葉小路と五日市街道の交差点付近では、五日市街道の歩道が狭い上に、その近辺の店舗に来店する車が歩道に乗り上げており、車いすや自転車で歩道を通ることができない状況である。さらに、交通ルールに違反して、横断歩道付近に駐車していることもあるので、指導してほしい。

【ご意見】

歩道の整備に関しては、女子大通りも非常に狭い状況だが、市としては今後どのような整備をする方向なのか教えてほしい。

【ご意見】

以前に設置されていたカーブミラーが急に撤去されたことがあるが、今後、カーブミラーの必要な箇所について、増設が可能か教えてほしい。

【市長】

市内の道路は非常に狭いですね。私は歩いて楽しいまちにしたいという思いがありますが、歩道が広くなく、歩道のネットワーク化が難しい状況です。北裏通りは幅員が9メートルで、歩道が両側に1.5メートルずつ、車道が6メートルですが、車の相互交通に必要な最小限の幅が6メートルです。歩道の拡幅について、例えば宅地側に広げず、車道を狭めて歩道を広げるとすると、車の相互通行ができなくなるということもあります。仮にそれが一方通行でよいということになれば、歩道の拡幅は可能ですが、この道路の交通機能から見ると、どうしても相互通行が必要かと思えます。

電柱に関しては、私も電柱がないまちにしたいと思っておりますが、東京電力でも電柱の地下埋設については厳しい状況にあります。無電柱化の取り組みについて、これから研究をしていきたいと考えておりますが、すぐになくすというのは難しい状況です。他の都市では、民地側にご協力をお願いして、電柱を宅地側に移設をするというケースもあります。武蔵野市でも、可能かどうかはわかりませんが、電柱の場所を移動する方法を考える中で、そういう方法もあるかもしれませんね。将来的には、歩道の下に電線を埋設したいとは思いますが、原則として、3.5メートルの歩道幅員が必要になります。ただし、埋設物の位置の工夫等により、2.5メートルの幅員で対応可能な場合もあります。歩道を広げて電柱を埋設するというのは理想ですが、現状では技術的に難しいので、電柱を少しずつ減らすかどうか、また道路自体の幅を広げるかどうかになります。北裏通りは都市計画道路ではないので、現状の9メートルのままということで、難しい面があり

ますが、歩道のあり方については大いに意見をいただいて、研究していきたいと思ひます。

五日市街道は、東京都が整備を行う道路ですが、なかなか整備が進まない状況ですので、大いに東京都に整備のお願いをする必要があると思ひます。一部は整備が終わっており、武蔵野八幡宮の前は若干広がりました。五日市街道の計画決定をした16メートルという幅が、ちょうど八幡宮の前あたりです。電線も地下埋設をしておりますので、あのような形で五日市街道が拡幅し、電線の地下埋設ができると非常に景観的にもいいし、歩きやすい歩道も生まれると考えております。今後、都にも強く働きかけてまいります、沿道の皆さんにもぜひご協力をお願いしたいと思ひます。



女子大通りも同じように東京都の道路ですので、市からもたびたび要望しておりますが、さらに働きかける必要があると思っております。

武蔵野市の都市計画道路の整備率は比較的高く、市が施工した都市計画道路は75%の整備率で、多摩の中でも高い率ですが、東京都の分がぐっと落ちて40～45%ですので、今後、東京都に道路整備について要望してまいります。

歩道への駐車に関して、商店の方のお気持ちはわかりますが、道路は公共の空間であり、お客さんの自転車や看板を置くということは、基本的にはできないことなので、これは商売を営む方にご理解をいただいて、市としても、これからお願いというか、指導してまいりたいと思っております。ぜひ協力をいただきたいと思ひます。

カーブミラーの設置については、目視による安全確認が原則であり、カーブミラーを設置すると、鏡面の写像に頼り、かえって安全確認がおろそかになることや、カーブミラーを足場として、空き巣が侵入する被害が多発していることから、警察からは、設置について慎重に検討するように指導を受けております。

5.子どもの福祉について

【ご意見】

私の上の子どもは、1歳半健診で多動傾向と指摘されたが、4月に小学校の普通級に入学した。1歳半健診から半年ごとに呼び出されて経過観察を続ける間、障害を疑われる子どもの施設にいろいろ行き、「べこのこ学級」(*3)にもお世話になった。今、べこのこ学級は非常に定員が少ない一方で希望者が多く、私の場合は入所できたが、武蔵野市はほかの市区町村に比べて、障害を疑われる子どものケアが非常に遅れていると思う。2番目の子も4歳だが、広汎性発達障害と診断され、国立からバスで15分の多摩療育センターに、隔週で作業訓練に行っている。武蔵野市にはそういう訓練施設がべこのこ学級にあるが、それぞれの4種類の訓練の先生が来所するのが月2日程度で、そちらも通いつつ多摩療育センターも通っており、親の負担が非常に大きい。武蔵野市は財源が豊かだから、お年寄りの方の施設は30以上あると聞くが、子どもの福祉に関しては非常に貧困だと思っており、何とか対処していただきたい。また、普通級に入っている障害児の子に関しては、サポートの先生が見つからないが、その点も考えていただきたいと願っている。今、

上の子は生徒 35 人に 1 人の先生の中でやっていかななくてはならず、非常に不安を抱えている状態であり、早急に対応していただきたい。

【市長】

私も、障害児に対する市の取り組みを大いに進めていかないといけないと認識しております。ただ、高齢者は高齢者福祉できちんとしていきたいので、高齢者と障害児の比較ではなく、より障害児の、あるいは障害者も含めた施策の充実を図っていくというご理解をいただきたいと思います。

さらに、学校に関しましては、教育委員会でもこの問題も取り扱っているはずですので、今日のご意見を教育委員会にも投げかけて、障害児教育や対策をきちんとしてほしいと申し上げたいと思っておりますが、教育委員会にも直接ご意見をいただければと思います。

(* 3) べこのこ学級... 2 歳から就学前のお子さんで、心身の発達に気がかりなところが見られる方を対象として、発達に必要な指導・訓練や、教育相談を行う施設。

(3)第2部 市政全般についての意見交換(要旨)

1.健康・福祉

【市長】

介護保険につきましては、制度改正があり、保険料の改定などがされました。また、利用料についても、従来1割負担に対して、市独自に訪問介護などの3種類の居宅サービスに関しては所得に関係なく7%の補助をしていましたが、今年度から所得制限をさせていただくこととなります。これらについては4月中に説明会を開催する予定です。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については19ページをご覧ください。)



1.在宅介護の支援について

【発言意見】

亡夫を13年間自宅で介護した中で、医療と福祉の連携が悪いことが感じられた。病人、障害者や家族に接する時間の一番長いヘルパーの労働条件や職業技術教育を改善してほしい。年をとって一番面倒になるのは、食事と足腰の痛みなので、遠くの施設に通うよりも、近くに集まれるような工夫を住民がしたら援助

してほしい。

【市長】

地域との連携を深めて在宅介護するとなれば、ヘルパーの力が必要となりますが、ヘルパーの質を向上させるためには、一定の労働条件が確保されなければならないと考えております。また、この地域は平坦で非常に暮らしやすいということもありますから、地域で暮らし続けられるように様々な方策を考えていきたいと思っております。

2.タクシー券、理容券、美容券について

【発言意見】

視覚障害者として、タクシー券と一緒に理容券、美容券をもらっているが、以前10枚であったものが5枚に減額された。10枚では余ることもあったが、5枚では2ヶ月に1回も利用できないので、6枚にならないか。

【市長】

担当課に削減の事情を確認したうえで、このような要望があることを投げかけたいと思っております。

<確認結果>

武蔵野市民社会福祉協議会で理容・美容に行くことが困難な重度心身障害者のために、理容・美容の助成を行っています。平成8年までは、年間10回を限度に助成をしていましたが、実際の利用状況を考慮した上で、現在は年間5回を限度としています。

2. 子ども・教育

【市長】

子どもの数については、武蔵野市ではどんどん減っています。子どもの数を維持、あるいは、増やす施策も必要であると思います。

保育園については、それぞれの生活に応じたきめ細かな保育の需要があるのではないかと考えております。また、経営のあり方などについて評価委員会で議論を重ねておりますので、それも含めてあるべき姿にしていきたいと思います。また、北町保育園につきましては、現在の位置が妥当であるかも含めてこれから多角的に研究をしてみたいと思います。

小学校の暑さ対策については、建物自体を冷やすということも必要ですが、気象条件によって、どうしても温度が上昇してしまうこともあるので、小学校全部にエアコンを設置できるかどうか、もう少し研究が必要だと思います。

学区制の緩和については、児童生徒の減少により、学校によっては部活がなかなかできないなどという現状もあるようです。武蔵野ならではの地域事情を加味しながら、学区については大いに議論をいただきたいと思っております。

青少年対策については、中高生の場所、武蔵野市はなかなかないですね。武蔵境駅の南口に武蔵野プレイス（仮称）の建設を予定しており、そこでも中高生の居場所について考えていきたいと思っております。コミセンでも中高生が来ると騒ぐのではないかとということで、あまり歓迎されない感じですが、彼らを拒むのではなくて、コミセンでもぜひ彼らの居場所を提供していただきたいと思っております。さらにいろいろなイベントに中高生を巻き込んで、地域参加をするという中で彼らの居場所も確保できればと考えております。

（参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については21ページをご覧ください。）

1. 学校の教室の暑さについて

【発言意見】

第四小学校の東校舎2階、3階教室がものすごい暑さとなっている。これは、体育館の屋根の照り返しがある上に4階に比べて風の通りが悪いことがあげられる。この環境での子どもたちや先生方の苦勞を思うと何とか涼しくしてあげたい。

【市長】

実際に行ってみて、その暑さを体験したいと思います。

2. 蚊の対策について

【発言意見】

孫が四小に通っているが、夏になると真っ赤になるほど蚊に食われて帰ってくる。教育委員会と話をしたところ「蚊に食われたぐらいでどうにかなるようでは困る」という返事であったが、昔と今では状況が異なる。成田空港でも、病気を媒介するような蚊が来たら消毒するのだから、全教室にクーラーを設置するのが無理でも、せめて何らかの対策をしていただきたい。

【市長】

どの程度子どもたちは蚊に食われているのかを学校に確認してみます。

3. 学区制の緩和について

【発言意見】

四小と二小は、中学校の学区が二校に分かれてしまう。また、壁のない教室の小学校出身の生徒とそうでない生徒では、授業を受ける際の落ち着きに差があるので、今後問題になるのではないかと。また、三中では、子どもがどんどん減ってきているので、四中との学区のラインを少し動かしてみると生徒数の格差がなくなるのではないかと。

【市長】

学区制については、教育委員会で検討していくことですが、いろいろ要望をお聞きしていますと、学校の選択制ということが1つの方向としてあり得るという気もしますので、私からも教育委員会に検討できないかということで話を進めていきたいとします。

4. 学校給食について

【発言意見】

中学校給食は、どうしてこれだけ要望があるのに実現がなかなか進まないのか。

【市長】

中学校給食は実施したいということを提案していますが、まだ予算が通っていないので具体的な検討がスタートできていません。しかし、本予算を可決いただいた後には、中学校給食実現に向けた検討を進めてまいりますので、今年度中に具体的な検討をして、19年度には実施できることからしていきたいとします。

3. 緑・環境・市民生活

【市長】

集合住宅において**有料ごみ袋に名前を書いてほしい**ということについては、有料化のときにどうするかという議論がされたと思いますが、ルールを守らない市民に対して、責任を持って出してもらおう方を検討すべきであると思いますので、今後、庁内でも議論してみたいと思います。

緑や環境については、私は、武蔵野市の気温を1度下げようというスローガンで、温暖化を阻止して、自然を取り戻そうと訴えていますので、緑については積極的に保全をしていきたいと考えています。特に大きな木を切るのは今後も避けるべきであり、環境基本計画や緑の基本計画の中でも、具体的に木を何本残すという目標を掲げております。

路面の温度を下げるための保水性舗装については、研究中であり、他市で実際にやっているところもありますが、現状では、舗装材も高価であり、実用化までは至っていないところです。ただ、道に水をためていくことは、温度を下げるという効果があることは実証実験でわかっていますので、今後とも検討していきたいとします。

小学校給食へのリサイクル強化磁器食器の導入については、クリーンむさしのを推進する会でも資料をお持ちのようですが、運搬・洗浄・保管・耐久性の観点から、現在軽量強化磁器食器を使用しております。リサイクル食器の導入については、給食課に研究させたいと考えています。

防犯については、防犯カメラの設置を進めております。市内すべての小中学校に防犯カメラを設置しましたし、公共施設でも多くのところで防犯カメラを設置しましたが、プライバシーの問

題もあることから、市の要綱により、取り扱い基準を設けております。

水害対策については、青葉公園と四小に雨水貯留槽等を設置しますが、青葉公園については、具体的な場所を検討して、それが整い次第、工事に入る予定です。四小については、場所を検討していますが、穴を掘ることから、通常の授業がある期間は危険もあるので、夏休み期間に工事をして、秋の大雨のシーズンに備えたいと思っております。工事の日程等が決まりましたら、皆さんにもご連絡いたします。

生涯学習・スポーツについては、健康づくりということで、いろいろなメニューを用意しますので、皆様にも大いに参加をしていただきたいと思っております。

武蔵野プレイス(仮称)については、今回の暫定予算になってしまった1つの課題でありまして、あの場所に建設するというところまではご理解いただいておりますが、中身についてはもう少し議論が必要であるということで、市議会農水省跡地利用特別委員会で今後の方向性を議論いただいて、その後、臨時議会で予算を認めていただくということになると思っております。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については26ページをご覧ください。)

1. 武蔵野プレイス(仮称)について

【発言意見】

武蔵野プレイス(仮称)は今後の都市基盤、財政にかかわると思う。図書館やカフェなどたくさんある施設を二重にも三重にも投資をするというのは無駄ではないか。吉祥寺が中核であるべきなのに最近商業集積を失いつつある。武蔵野プレイス(仮称)のような事業は、広域的に実施し、周辺市がお金を持ち寄ってやれば、財政改革にもつながるのではないか。

【市長】

武蔵野プレイス(仮称)は、基本的には市民に使っていただきたい施設として計画しています。駅前という立地上、広域的に利用されると思いますが、三鷹市、西東京市に限定されないのかもしれませんが、これから公共施設をつくっていく際には、周辺都市との連携も不可欠だと思います。同じものをつくるのではなくて、



違ったものをつかってそれぞれ相互利用するということもあり得ますので、今後、考えていきたいと思っております。

2. 有料ごみ袋について

【発言意見】

有料ごみ袋は、視覚障害者にも使えるように、切り目を触ってわかるようにしていただきたい。また、現在の袋には使えなくなった白杖が入らないので以前のように45リットルの袋を作ってもらうことはできないか。また、生活保護世帯のほかにも非課税の障害者世帯などにも、減免の枠を広げることは考えられないか。

【市長】

有料ごみ袋については、視覚障害者の方にとって、どういう形が使いやすいのかは、我々では気づかない面もありますので、担当課にも投げかけたいと思います。

有料ごみ袋の価格については、今までのアンケートの回答では、1世帯当たり500円/月以下程度でおさまっており、一定の理解が得られていると考えております。価格は、武蔵野が突出しているわけではなくて、26市の中でも5市が同じ額です。しかしながら、お困りの世帯もあるとお聞きしますので、例えば、どうやってごみ袋を配布したらいいのかについては、これから研究をさせていただきます。

4. 都市基盤

【市長】

上下水道から臭気がするというのは、下水管の清掃等を早期にやらないといけないということで、市としても認識し、対応策を研究しております。

自転車問題については、市政アンケート調査でも、常に上位にランクされまして、最近の新聞でも警察でも取り締まりを厳しくしようという記事が出ていました。市としては、マナーアップも含めて、何かルール化できないか、これから検討していく予定です。

ムーブスについては、今年度も交通の空白地域に新路線ができないか、また、今ある路線でも増便をしてほしいという要望もありますので、検討を進めていきます。

料金について、米寿の方は無料にというご提案は、ご意見として伺っておきまして、基本的には未就学児を除いて100円で利用してもらいたいということですので、研究課題といたします。

道路については、電柱等は地下埋設も大いに考えてまいります。また、市全体に狭い道が通っていることから、地域内に通過車両を入れないよう、幹線道路や交通規制等を整備することも必要であると認識しております。

駅周辺整備については、**吉祥寺の問題**を挙げられている方がいらっしゃいます。5月に三越と大塚家具が撤退した後は何が来るかというのは、市としてもまだ情報を得ておりませんが、何かいい施設が来てほしいというのはありますね。

吉祥寺については、荷さばき車両が道路いっぱい占めているということもありますので、何とかきちんとした仕組みを整理しないといけないと考えています。

さらに、吉祥寺駅南口の駅前広場が整備されていないことにより、かなり交通渋滞を引き起こすということもありますので、整備に向けた議論をしていきたいと思っております。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については29ページをご覧ください。)

1. 公園の色彩感覚について

【発言意見】

西久保のいなげやの前の公園に新しい小さな公園ができたが、あまりにも色を多く使っており色彩感覚がよくない。市の職員でカラーコーディネートすることが、難しいのであれば、カラーコーディネーターに依頼してはどうか。

【市長】

色の問題は重要です。私も都市プランナーのときに景観計画や色彩計画をやっておりましたの

で、現場を確認してみたいと思います。都市の色彩は、やたら使いますと、過剰な装飾になったり、騒がしい色になったりしますので、武蔵野らしい品のある色彩にしたいと考えております。

2. 高層建築物の階層制限について

【発言意見】

都市計画で市全域を階層指定できるようになったと認識している。例えば、私も家の南側から西にかけて一つ一つは日影規制をクリアしているが、地域によっては、建築基準法上、日影規制が全くないところがあるので、階層の制限をしてはどうか。

また、高層ビルは、地震で窓ガラスが割れた際にその高さの分だけガラスが飛び散ると言われているので、ぜひご検討をお願いしたい。

【発言意見】

市の職員が、カードを都市基盤のところに貼ってくれたが、私が考えたのは、本当は環境の面の問題。風害、防災、その他防犯、全部、生活上に大変、それから日照権、生活に困ることが多くある。四小の前に4棟の4階建てマンションが建設され、四小に抜ける道の風が大層強くなった。たった4階建てが4棟建てただけでこんなに違うものかと思ったので、私が言いたいのは景観というよりも環境面についてである。

【市長】

現在、それを規制するような基準がなかなかないわけです。しかし、きちんとまちのルールをつくっていくべきではあると考えており、現在、まちづくり条例をつくらうという取り組みをはじめたところです。その中で、具体的に地域によって高さなどを決める必要があれば、決めていきたいと思っております。

5. 行・財政

【市長】

市長に出した手紙に返事がなかったことについては、「市長への手紙」という制度として、市民活動センターで受け付けており、出していただいたら必ず私のところに来ます。原則として、氏名・住所が明記されていれば、お返事を差し上げております。

情報公開について、今も市議会については傍聴が可能ですから、ぜひ市役所にお出かけいただきたいと思います。現在も、本会議の代表質問と一般質問については、インターネットによるライブ中継をしておりますが、これからは録画映像のインターネット配信を予定しています。予算が通ったら設備を整備したうえで、9月から生中継と録画映像をインターネットで配信します。

市職員の給与水準を下げるべきではないか、今まではどちらかというとな功序列的な賃金体系だけれども、能力に応じたやり方もあるのではないかと研究をしておりますので、その中で見直すべきものは見直していきたいと思っております。

市職員のレベルアップ、これはまずいなと思われた場合は、すぐに言ってください。窓口で起きた問題は、私まで報告がきます。職員にちゃんと気を引き締めろということを強く言ってまいります。言わないとやはり改善できませんので、よろしく申し上げます。

暫定予算については、4～5月の2ヶ月間ということで、市民生活の影響がないような暫定予

算を組んでおりますが、これから新たな取り組み、例えば、中学校給食等については、もうしばらくお待ちください。予算をお認めいただいた後に、正式にスタートしたいと思っております。

福祉公社の件は大変皆さんにご心配をおかけしました。市の責任者として、市長の給与の減額を申し出ました。何卒ご理解いただきたいと思っております。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については 32 ページをご覧ください。)

1. 市政情報の提供方法について

【発言意見】

市報では、ごみ処理予算が一人当たり 2 万 7 千円と出ているが、袋代で幾らかかっているのかなどということが出ていない。一方で、固定資産税を払えというのに色のついた封筒で送ってもらう必要はない。あと、固定資産税の通知については、評価額を見直したなんてことがどこにも書いてない文章が平然と配られてきている。

また、「統計でみる武蔵野市」については農家の数が平成 12 年の古いデータが掲載されており、民間では考えられないようなデータだ。平成 12 年のデータを平成 18 年の 3 月に配るのはやめてしまったほうが良いのではないか。ぜひ市長には新しい自分の観点でよく見直して、いらぬものはやめてもらいたい。

2. 福祉公社の税申告漏れ・ムーバス路線について

【発言意見】

福祉公社の件について、前市長のときに脱税が行われたが、今の市長が責任を負うのは現職だからしかたないと思うが、前市長にも多少責任を負ってもらうべきではないか。

関東バスが 1 カ月 800 便も間引き運転していたことについて。八幡町は関東バスの路線が多く通っているためにムーバスが通らないといわれているが、関東バスを切ってもムーバスを導入してほしい。また、市役所への便を良くしてほしい。

3. 市職員の給与・乳幼児医療助成制度について

【発言意見】

市の職員の給与水準について、ラスパイレス指数(*)が 105 か 107 か、全国でも指折りの水準で高いというのは、知る人ぞ知っていること。仕事については、どこの市区の職員でも基本的には同じなので、武蔵野市の職員が格別優秀でよく働くということはないと思う。その辺はもう全国水準並みに落としてはどうか。

乳幼児の医療費助成制度については、去年の 10 月から武蔵野市はようやく所得制限を撤廃したけれども、それまで全然該当しなかった。私みたいに独身が長くてようやく子どもができたという人間は、高い市民税を払い続けても受給できず不公平に思う。

*ラスパイレス指数...各地方公共団体の平均給与額を、職員の学歴別・経験年数別構成などが国と同一であると仮定して算出し、その数値を国の平均給与額を 100 として算出した指数。本市のラスパイレス指数は、102.3 となっております(平成 17 年 4 月時点)。

4. 駐輪場と緑化施策について

【発言意見】

自転車駐輪場対策と緑の保全について、三鷹駅北口に大きな駐輪場があるが、平たいところに

自転車をとめるだけではなくて、例えば、地下に駐輪場をつくって、地上は全部公園にしてしまおうとか、あるいは、一部を2階、3階建ての駐輪場にして、一部を公園にするとか、現在ある市の土地を緑と駐輪場と両方に活用するという検討をお願いしたい。

5.公園整備の周知について

【発言意見】

公園を整備する際、どのような整備をするのか、看板などで市民に知らせて欲しい。

6.ネズミ対策について

【発言意見】

ネズミの問題について、消毒を最近はやっていないようだが、1軒、2軒でやっても仕方がないので、全市的に一度やってほしい。

【市長】

市役所全般のコスト削減は追求しないとイケないと思います。たかが封筒ではありますが、何千枚、何万枚と使っていきますので、そういうことからコスト削減を徹底していきたいと思っております。

職員は私から言うのもなんですが、優秀な方ばかりですよ。例えば、今年度の新規採用職員も1,000名近い応募があって、採用したのは17名です。ただ、残念なことに市内在住者がいないんです。居住地域で限定できませんので、難しい問題でもあるんですが、できれば市民の方に手を挙げていただきたい。市民の方にも市役所を受けてもらいたい。地域の重要な市役所ですから、市民の方に多く市の職員になってもらいたいと考えております。

自転車駐輪場については、三鷹あるいは吉祥寺で不足しています。いろいろな工夫をしていかなければと思っておりますし、駐輪場の可能性のある土地については、借りるなり購入するなり、前向きにしていきたいと思っております。三鷹駅北口の駐輪場、フラットでもったいないなど、層を重ねていけば、もっと収容できるのではという考えもあります。あそこは立地上、極めて利用の便がいいので、公共施設も含めて検討したいと考えております。総合的な北口のまちづくりの中で、いろいろな施設計画の検討を進めていきたいと考えております。もちろん緑やオープンスペースも確保が必要であると思っております。

整備予定の場所については、今後も何を整備するのかというのをわかりやすくするために掲示板の工夫をしております。特に、工事費が幾らかかるのかというのを明示できるか検討するよう担当に言っております。税金を使ってこれほどの整備をしますということを公開する必要があるということで検討しておりますので、公開できるものがあれば表示をしていくことになるかと思っております。

ネズミの問題は、他の会合も含め、多くのご意見をいただいておりますので、全市的な問題かもしれませんので、再度、担当課に対策を検討させたいと思っております。

(4)閉会のあいさつ

【市 長】

本日の会については、時間が延びてしまい大変申し訳ございませんでした。今日いただいたご意見に関しては、市としての考え方を整理したいと思っております。また、整理するだけでなく、取り組むべきもの、取り組めるものについては、ぜひ取り組んでまいりたいと思います。また、特にこの会の運営をお手伝いいただきました吉祥寺北コミセンの皆さん、ありがとうございました。

これからも、皆様とともに、まちづくりについて語り、武蔵野をよくしてまいりたいと思っております。本日は夜遅くまで、本当にありがとうございました。

2. 参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針

健康・福祉

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
高齢者福祉	1	在宅介護の充実。医療と福祉の連携が悪い。	武蔵野市では高齢者福祉の基本的視点として「高齢者が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるよう、介護サービスについての量の充実と質の向上をめざす」とし、高齢者の方が在宅で充実した介護が受けられるように引き続き努力していきます。また、介護保険制度の中の主治医意見書の制度を活用するなど、より一層医療と福祉との連携を図っていきます。
	2	老人の転入が増えているので、予防にこれから特に力を入れて欲しいです。支援センターと予防をうまく連携させて欲しいです。予防をしないと、後々大変なことになると思います。予防についてTV等で見ますが、どうお考えなのでしょうか？	平成18年度の介護保険制度の見直しの中で要介護状態になる前の「介護予防」ということが強調され、市でも充実した介護予防施策の推進に取り組んでいます。健康づくり支援センターでは、一般高齢者の健康づくりとして生活習慣改善支援と、高齢者の運動機能面の維持・向上に焦点を絞ったシニア活力アップ推進事業を柱に、高齢者の方一人ひとりが健康づくりを自発的に実施し、続けていけるよう情報を収集・発信します。また、「出前講座」など啓発活動を行い、介護予防との連携を図っていきます。
介護保険	1	自宅を提供しながらコミュニティ単位のケア、柔軟な対応	市では、高齢者の方が参加していただきやすいように、地域のコミュニティセンターにおいて健康づくりのための各種事業や、身近な公衆浴場を利用して不老体操、浴場開放事業を実施しています。また、地域の人材と建物を有効に利用して、地域で支援を必要としている高齢者の方に対して、地域の実情にあったサービスを提供するテンミリオンハウス事業を行っています。今後も市民の皆様のご意見を伺いながら、地域に密着した福祉事業を展開していきます。具体的なご提案があれば、担当までお申し出ください。
	2	介護保険はもう1割負担になったのでしょうか？介護・福祉のむさしのイメージはいいです。内容が伴っていないと思う。	介護保険の利用者負担額の一部を市が負担する制度については、あくまでも制度発足時の激変緩和措置であるので見直しを行い、低所得者に限定した新制度に切り替えます。従来市で行ってきた助成制度は、平成18年度6月利用分まで継続します。
	3	介護保険改正(4月から)の後、ヘルパーの時給は下がり、介護職員はますます生活苦になっています。老人の立場からだけでなく、職員の過酷な現状を、市長はどうお考えなのでしょうか。	介護職員の労働条件については、都が指定した各介護事業者の定めによるものと考えます。介護労働者の適正な賃金水準の確保が可能な介護報酬の設定は不可欠だと考えていますが、今回の介護報酬の見直しはある程度このことに配慮したものだと考えます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
地域福祉	1	地域社協福祉の会四小地区拠点について、作って欲しい	地域社協は、コミュニティセンターを中心として地域福祉活動を推進し、コミュニティ協議会との交流に努める中で、約半数の地域社協がコミュニティセンターを連絡先としています。また、市としてもコミュニティセンターにおける地域社協の活動が円滑に行えるよう働きかけを行ってきました。しかし、その活動地域が必ずしもコミュニティ協議会の活動地域と一致していないという状況もあり、うまく連携が取れていないところもあります。地域社協によっては、より充実した活動を推進するための独自の活動拠点を求める声もありますが、それが連絡先などの機能を指すのか物品の保管や打ち合わせスペースのような場所を指すのか十分議論が尽くされていないこと、また地域社協それぞれの活動内容の相違などから、13地区社協すべての一致した要望とはなっていません。各地域社協の地域性、自主性を尊重しながら活動の支援を行っていきたいと考えています。
	2	食事の支度、足腰の悪い人への援助、小さな集まりの住民の援助を。	まず、食事の支度、足腰の悪い人への援助についてですが、一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯で自立支援の必要な方に対して、ヘルパーを派遣して簡易な家事や身の回りのお世話をする制度や、お食事の支度が難しい場合には、昼食用のお弁当をお届けする食事サービスの制度がございます。希望される場合には在宅介護支援センターあるいは高齢者福祉課にご相談ください。 次に、小さな集まりの住民の援助については、「小さな集まり」の目的にもよりますが、趣味活動であれば「社会教育関係団体」や「体育、スポーツ団体」への支援があり、また、福祉活動であれば社会福祉協議会からの支援制度があります。その他様々な分野で市民団体への支援が行われていますので、お問い合わせください。
障害者福祉	1	・保健センターにおける、1歳半・3歳児検診後の、障害をうたがわれる子どものケアについて。 ・べこのこ学級の予算が減らされたと聞きました。定員を増やしてほしいくらいなのにおかしい。障害が軽いと、断られている人が多い。	・保健センターでは、1歳6か月児保育相談の結果、発育上要経過観察と認められた幼児に対しては、集団遊び、保健指導、心理相談等を行う「幼児教室」を、3歳児健康診査において言葉の遅れ、母子分離ができない等で心理相談や経過観察が必要とされた子と母親に対しては、自由遊び、テーマ遊び、個別相談を行う「こどもクラブ」を実施しています。 ・昨年度は、重度で他に行き場のないお子さんの待機状態がありました。今年度はそれを解消するため、保育園や幼稚園に通いながら通所されている場合は、保護者と相談のうえ一定の枠内での通所をお願いしています。なお予算につきましては、昨年度と変更はありません。
	2	障害者のためのタクシー券を増やして欲しい。	福祉タクシーの利用券交付は、公共交通機関の利用が困難な心身障害者の生活圏の拡大を主な目的とする、武蔵野市独自の事業です。ほぼ横ばいの利用状況などから、現行でその役割は果たしているものと判断しています。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
障害者福祉	3	障害者に配布されている美容券・理容券が年間5枚に減らされましたが、せめて年間6枚配布してほしい。	外出困難な重度心身障害者の保健衛生の向上を主な目的として、武蔵野市民社会福祉協議会に委託している武蔵野市独自の事業です。平成9年度から現行枚数で配布しており、ほぼ横ばいの利用状況などから、その役割は果たしているものと判断していますが、今後の推移をみながら研究していきたいと考えています。

子ども・教育

分類	番号	意見等	対応方針
子育て支援	1	子どもの数がとても減少しています。一小的の一年生50人、今の三歳児が一年生になった時は35人くらいです。将来、もっと子どもを生んで育てられる政策を考えてほしい。	出生率低下の原因については、未婚化、晩婚化が原因であるといわれ、国においてもエンゼルプランや新エンゼルプランで少子化対策が進められてきました。少子化は次世代の年金・医療費負担、若年労働力の減少など、社会保障や経済活動に与える影響が懸念され、子育てしやすい環境づくりを推進していくことが重要だと考えております。そこで、本市も次世代育成対策推進法に基づき、平成17年度から21年度までの実行計画である「第2次子どもプラン武蔵野」を策定し、実施しております。市が取り組むべき具体的施策として、保育園を含む乳幼児期の子育て支援の充実、全児童対策としての地域子ども館「あそべえ」、放課後児童対策の学童クラブなどの充実、子育てSOS支援センターの充実等多様な子育て支援策を実施していきます。
	2	育児助成金や医療費補助について、武蔵野市は潤沢な財源を持っているのだから、もっと拡充すべき。子育て真っ只中の家庭の、なんと住みにくいことか。	本市の子育て施策は、他市と比べて見劣りするものではないと考えています。児童のいる家庭に対しては、従来から国や都の制度に市が一部市費を上乗せ負担する補助・助成制度として優遇策がとられています。乳幼児医療の助成については、平成17年10月から未就学児の全てについて所得制限を撤廃いたしました。また、このほか他市にはない様々の子育て支援策を実施しています。家庭で保育している親と0～3歳児のための0123施設、子どもテンミリオンハウス、産後支援ヘルパー事業など乳幼児のための施策や児童虐待や子育て家庭を支援する「子育てSOS支援センター」の設置など子育てを総合的に支援する施策を推進しています。
保育園	1	公立保育園の増加をしてほしい。	平成18年4月時点での待機児童は42名であり、前年と比べて減少しております。新たな公立保育所の設置が必要かどうかは今後検討していきます。
	2	保育園に入園させたい方全てが入園の可能性を持てるように。両親共働きに限らず、少子化対策。	保育園は、児童福祉法に基づき、保育に欠ける児童を保育する施設で、定員が限られており、入所基準にしたがって選考しております。少子化対策として、保育園以外の子育て支援の施設は今後検討していきます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
保育園	3	公立保育園改革について再考をいただきたい。保育園は民営化にはしないでほしい。	市では、民営化の計画を未だ策定はしておりません。公立保育園の効率化を図りながら必要な子育て施策の充実をめざし、公立保育園改革計画を進めておりますので、その推移を見ながら今後の保育園のあり方を検討していきます。
	4	防災上、北町保育園は危険な場所にあると思います。低い土地、低い基礎に不安を感じています。	昨年の想定外の降雨により浸水しましたが、止水板を設置するなど対策を進めております。水害対策は広域的課題となりますので、今後も研究していきます。
	5	保育園、小学校、学童のエアコン設置をお願いします。	<p>保育園では、0歳から2歳児室には、エアコンを設置していますが、3歳以上の保育室には、エアコンに頼らずできるだけ自然な環境の中で涼しさを創り出しながら、子どもたちに暑い時には汗をかく経験をしてもらい、ヒトとして必要な体温調節機能の発達を促すことを目的として「涼環境創出事業」を展開しており、この事業の評価をしたうえで、今後研究していきたいと考えています。</p> <p>小学校では、暑さ対策として、平成17年度に普通教室に扇風機を設置しました。平成18年度も引き続き少人数指導の教室にも設置いたします。また、本市全体で環境負荷低減に取り組んでおりますので、屋上緑化、壁面緑化など自然と調和した方法を中心に研究いたします。</p> <p>学童クラブについては、全クラブとも従来よりエアコンを設置しています。なお、北町子どもクラブは第四小学校を一時的に借用しているためエアコンはありませんが、正式に移転した際には、エアコンを設置します。</p>
小・中学校教育	1	毎年上昇する真夏の最高気温。第四小の教室のなんと暑いことか。学習どころの場合ではない。保育園も真夏になると、室温36、37などザラ。子どもたちのために、早急にエアコンを設置してください。	<p>小学校では、暑さ対策として、平成17年度に普通教室に扇風機を設置しました。平成18年度も引き続き設置します。また、本市全体で環境負荷低減に取り組んでおりますので、屋上緑化、壁面緑化などの自然に調和した方法を中心に研究いたします。</p> <p>保育園では、0歳から2歳児室には、エアコンを設置していますが、3歳以上の保育室には、エアコンに頼らずできるだけ自然な環境の中で涼しさを創り出しながら、子どもたちに暑い時には汗をかく経験をしてもらい、ヒトとして必要な体温調節機能の発達を促すことを目的として「涼環境創出事業」を展開しており、この事業の評価をしたうえで、今後研究していきたいと考えています。</p>
	2	四小ですが、夏になると子どもが両足を真っ赤にしてきます。蚊にくわれてです。ある会合でなんとかかとお願ひしましたら、子どもが蚊にくわれるくらいでがたがた言うな、昔の子どもはどうだったかといって、教育委員会でもとりあげてくれません。何とかしてください。	蚊の発生要因となる側溝の清掃や校舎周り環境の整備に努めてまいります。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
小・中学校教育	3	四小地区には中学が2つになるが、学区制の緩和を希望します。	市内には2つの中学校区をもつ小学校が2校あります。本市では就学校の指定については、それぞれの小学校区を1つの地域と考え、学校、保護者、地域での子育てを目指しています。一方で、個々の事情、状況については、個別に弾力的な運用を行っていますが、今後は他自治体の動向や本市の状況を踏まえた研究を行っていきたいと考えております。
	4	小学校普通級に通う、障害児のサポートの先生は、武蔵野市はいつになったらつくのでしょうか？	通常学級に在籍する軽度発達障害の児童・生徒への具体的な支援のあり方については、今後検討を深めていきます。
	5	教育委員会の支援センターは、なかなか空きがなく予約がとれません。障害児だからこそ利用したいのに。こんなに多くの利用者がいるのに、どうして対策を考えないのか不思議です。	保護者や市民の方からの相談予約の改善に向けて、今後具体的な対応策を検討していきます。
	6	市立中学を魅力的なものにして、市立小学からの進学率を70%から90%にしましょう。スポーツ特化、教育特化、ボランティア特化、ものづくり特化などなど、どここの学校でも選べるように。	今後、保護者や市民の方から期待され信頼される魅力ある学校づくりを目指してまいります。また、特色ある教育活動について、各中学校からの情報発信やPRに積極的に努めていきます。
	7	若い人も転入したくなるように、もう少し子どもたちのことにもお金を使って、良い町にしたいだけませんか？給食、夏の暑い教室、中学生の体格を考えた少人数クラス(教室は余っています)、どうお考えなのでしょうか？	中学校給食については、平成18年度中に保護者や市民の代表を交えた検討委員会を設置し検討し、平成18年度を初年度とした中学校給食実施計画づくりを目指します。どのような形で行われるという点も、その検討結果をもとに判断することになります。暑さ対策としては、昨年度に普通教室に扇風機を設置しました。教育については、個に応じたきめ細かな指導を一層充実するために、少人数指導を進めており、学校ではそのための教室も確保して取り組んでいます。今年度も引き続き少人数指導で利用する教室に設置します。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
小・中学校教育	8	食育についてお考えをお聞かせください。	<p>子どもの孤食やバラバラ食など、食の乱れによる発達への影響が指摘されています。このことは重要な課題であると認識しています。平成15年度から家庭における子どもの食環境をみんなで考えるための啓発事業として「家族で手作り・楽しい食卓キャンペーン」を実施しています。市民みんなで子どもの食を考える息の長い啓発活動として推進します。</p> <p>小学生の食育については、セカンドスクールなどにおける生産体験や家庭科をはじめとした各教科の中で食について学ぶ機会を持っています。中でも、直接、食に接する給食指導の中で、給食課を中心に栄養士・調理員による栄養指導、日本の食文化を伝える給食献立の提供、給食食材の生産地紹介など積極的に取り組んでおります。こうした取り組みについて、今後は家庭との連携も視野に入れ、充実していきたいと思っております。</p> <p>また、すべての年代においてそれぞれの食育があると考えられます。保健推進課では、心身の健康の保持・増進のために食べ物を上手に選択、組み合わせられる力を育てるものとして、子育て世代向けと、生活習慣の改善に関する健康教育を中心に事業を行っています。</p>
	9	<p>休日(土・日・祝)の各学校飼育動物の世話は誰がしているのか教えてください。以前、私は、地域の人達と7年間くらい、休日における四小(途中、大野田小も)の飼育動物の世話をしてきました。当時、市議会議員の文教委員であった議員により、全校に休日のアンケートをとっていただいたのですが、途中落選されたため、その後の状況がわかりません。学校獣医さんも設置されましたが、暑さ、寒さの対策はどうされているのか教えてください。シートン動物記の中で、シートンは「動物とは欲望と感情を持った生物で、我々人間とはただその程度が違っているに過ぎない。つまり動物たちも、間違いなく自分たちの権利を持っているのである」と言っています。どうしても動物を飼育したいなら、休日もやらないといけないと思います。よろしく願います。</p>	<p>土・日曜日、祝日の学校飼育動物は、各学校の状況に応じて飼育担当児童、嘱託用務職員、シルバー人材センターの方が飼育小屋の清掃や飼育動物へのえさやりや世話をしております。暑さ、寒さ対策としては、飼育小屋にすだれなどで日陰を作ったり、ビニールシートで風よけなどの工夫を行っています。平成16年度からは、東京都獣医師会武蔵野三鷹支部に飼育動物の診療と小動物の適切な飼い方の指導もお願いしています。</p>
中学校給食	1	中学校給食の速やかな実施をお願いします。補正予算で可能なのでしょうか。	<p>今年度に保護者や市民の代表を交えた検討委員会を設置し検討し、平成19年度を初年度とした中学校給食実施計画づくりを目指します。どのような形で行われるという点も、その検討結果をもとに判断することになります。</p>
	2	中学校の給食を早期に実現してください。	
	3	中学校の給食を是非スタートしてください。	
	4	中学校給食を早くやってほしいです。やります！と宣言した以上はお願いします。	

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
学童クラブ	1	学童クラブの正式な移設を早期に実現してください。	<p>現在、北町子どもクラブは第四小学校の一部を借り運営している状況ですが、教育委員会とも協議し、夏休み前までに移転できるよう努力していきます。</p> <p>なお、定数については、移転先の部屋の面積、指導員の確保等も含め、引き続き検討していきます。</p> <p>また、広さや設備についても十分考慮していきますが、定数を超えての入会は、児童の安全面を考えると難しいため、空きが出るまでお待ちいただきたいと存じます。</p> <p>長期休業中の開設時間延長については、児童の健全育成という面で長時間クラブにいることの是非、またニーズ、指導員の体制、他市状況等を勘案しながら検討していきます。</p>
	2	学童クラブの移転先を(できれば良い方向で)早く落ち着かせてください。指導員の先生方も落ち着いた環境で子どもに接していただきたいので。	
	3	北町子どもクラブの育成室の整備を早急に行っていただきたい。あわせて、保留の児童が発生しないようお願いしたい。	
	4	学童クラブの正式な移設を早期に実施していただきたいと思います。学童は、夏休みも子どもたちが一日通う場所ですので、広さと設備についてのご配慮を希望します。	
	5	学童クラブ保留児No3の小3男の子、「あそべえ」の利用をと言われ毎日行かせてますが、もう少しの言葉には不安。	
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み前までに学童クラブの整備を是非お願いします。 ・待機児童解消をお願いします。 ・時間(夏季休暇時)AM7:30～に(せめて8:00～)。 	
青少年対策	1	あそべえと学童が隣り合わせはおかしい。あそべえより児童館を！中高生専用の場所が欲しい。	<p>地域子ども館あそべえ事業は、全児童対策の視点から実施しており、小学生の放課後や土曜日等の安全な居場所として全12校に設置しています。学童クラブ事業とは目的が異なる事業であります。あそべえは、その学区の小学生であれば、私立や国立の小学校の児童も参加できる自由来所型です。学校のような日々のカリキュラムはありません。自分で遊びを見つけられるようにしたり、異年齢児童が交流する手助けをし、安全な遊びに目配りをするため館長・スタッフを配置しています。</p> <p>また、学童入所児童もあそべえを利用したり、あそべえに来る児童とも遊んでおり、隣り合わせで不都合はありません。小学校児童に対しては、あそべえにより放課後、あるいは土曜日の遊び等の場を提供することができ、新たに地域ごとに児童館を設置する予定はありません。また、中高生専用の居場所についても新設する予定はありませんが、今後武蔵境南口に建設予定の武蔵野プレイス(仮称)において、多目的スタジオ等を設け、中高生の居場所としての機能を持たせる予定です。</p>
	2	大学生をもっと小学校、中学校に呼び寄せて、クラブ補助、教育補助、環境補助など協働しましょう。	今後、近隣の大学との連携・協力を深め、大学生等による授業やクラブ・部活動の補助などの教育活動の支援を積極的に広げていきます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
青少年対策	3	青少年施設など、市外からの利用者、市内利用者のあり方、偏りなど知りたい。いたずらに施設設備を増やすのはどうか。しっかりした計画をほしい。	現在市内に青少年に特化した施設はありません。青少年の方々には図書館、体育館、コミュニティセンターをはじめ、様々な市内公共施設をご利用いただきたいと存じます。なお、今後武蔵境南口の建設予定の武蔵野プレイス(仮称)において、多目的スタジオ等を設け、中高生の居場所としての機能を持たせる予定です。なお、桜堤児童館の市外の利用者は約25%です。施設の新たな設置につきましては、市の長期計画の中で検討し、計画に位置づけたうえで整備しています。

緑・環境・市民生活

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
ごみ	1	集合住宅(都営住宅)ゴミ集積場における有料ゴミ袋に名前を明記するようにはどうか	集合住宅等におけるルール違反については、注意カードや訪問等で注意・指導を行っています。氏名の記載はプライバシー問題になりますので、集合住宅等で居住者全員の理解が得られれば部屋番号の記入をご案内しています。
	2	有料ゴミ袋は、視覚障害者にも使えるように切り目を触ってわかるようにしていただきたい。また、現在の袋には使えなくなった白杖が入らないので以前のように45リットルの袋を作ってもらえないか。	有料ゴミ袋は、袋の強度について配慮しながら、切り離し箇所をわかりやすくするなど、より使い勝手のよいものにしていくよう研究していきます。白杖については、一定の長さがありますので、粗大ごみとしてお出しいただくようお願いします。なお、有料ゴミ袋の容量については、有料化にあたり事前に実施いたしましたアンケート調査の結果などを踏まえ設定しており、販売店の陳列場所等の問題もありますので現状では変更は考えていません。
環境	1	夏場のヒートアイランド対策として保水性舗装をして欲しい。テレビで見て路面温度が10 以上低いそうです。	保水性舗装については、他市の事例等を参考に、今後研究・検討していきます。
	2	小学校給食では、現在強化磁器食器を使用しているが、リサイクル強化磁器(エコマーク)の導入・切り替え(割れたら)を。クリーンむさしの生ごみチームが資料あり。	子どもたち全員の食器に差を生じさせないこと、現在使用している熱風食器消毒保管庫や自動洗浄機などの設備に対応可能な規格であることなどを配慮し、導入可能な製品があるか研究していきます。
緑・公園	1	この3年間で北町3丁目で樹齢100年近い街路樹が4本切られました。植樹可能な所は是非補植してください。緑は減らないように。	ご指摘の樹木は成蹊学園管理所有の樹木と推察しますが、可能な限り大木は残すように協議をいたしました。樹木の専門家である樹木医の診断を行い、不本意ながら、樹木の腐朽などの原因により倒木の恐れがあったため、4本伐採し、補植可能な箇所に3本植樹いたしました。今後も、緑の保全に努めます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
防犯	1	(子どもの見守りに関連して) 農地、住宅地の境界区域など街灯が弱い。私有駐車場への照明設置を促すこと。	農地周辺は農作物への影響があるため、街灯の設置が困難な場所もあります。また、私有駐車場については、所有者の設置協力を得るなど難しい面がありますが、今後考えていきたいと思えます。
	2	防犯パトロールの強化をお願いしたい。	市民安全パトロール隊を増員していきます。
	3	防犯カメラの設置について、今後(市として)設置の可能性はありますか。	現在、防犯対策などを目的に保育園、小中学校をはじめ市の施設などに合計290台の防犯カメラを設置しています。今後も必要に応じ設置を検討していきたいと考えています。なお、これらの防犯カメラにつきましては管理及び運用に関する規則を定め、個人情報の取扱いなど、適正な管理に努めています。
市民活動	1	吉北コミセンに初めて自転車で来訪しました。置き場がわかりませんでした。入り口に矢印で場所を掲示して欲しかった。	吉祥寺北コミセンの指定管理者である吉祥寺北コミュニティ協議会にご要望を伝え、正面入口に自転車置き場の位置が分かるよう矢印表示の掲示をするようお願いしました。
防災	1	青葉公園、第四小学校の貯留層はいつ頃から実施するのですか。落成予定は	青葉公園は、7月上旬に着工して8月上旬の完成を、また、第四小学校は夏休み期間中(7月21日～8月31日)の施工に向けて現在準備を進めています。
	2	対水害projectの途中経過を是非説明して欲しい。	地形、土地利用及び下水道の状況等を把握し、浸水被害の発生要因、浸水対策の方針、浸水対策の目標を定める検討をおこなっています。なお、5月16日に『北町浸水をなくす会』の方との意見交換を行いました。
水害対策	1	各戸、各施設の防水対策により、昨年より外に溢れる水量(5～600t)に対して、今年の浸透施設の大きさは十分と思われないのですが……(昨年並みの降雨の場合)	昨年9月4日の集中豪雨(時間最大雨量95.5mm)では、甚大な浸水被害が発生しました。これまで、本市は1時間当たり50mmまでの雨量を処理できるように下水道を計画し、整備を進めてきました。規模の大きな施設の整備を進めるには、長い年月と多大な費用がかかります。よって、今年度の事業については、浸水被害が大きかった北町地区に、浸水対策の一環としての貯留浸透施設を設置します。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
水害対策	2	水害のシミュレーションから得たデータを基に地域の水害対策の強化をして下さい。 個人などでする対策も身近にできそうなことや、市のほうでやらなければ(やっていただかなければ)ならないことの早急な対応をお願いします。今年の雨季に間に合うようになることを強く希望します。	今年度は、緊急対策として、多くの被害が起きた吉祥寺北町地区内の青葉公園、市立第四小学校をはじめ、市内の公共施設から雨水貯留浸透施設を設置していきます。 また、各個人の対策として、土のうや止水板などの準備、家の周囲の排水口などの点検をお願いしたいと存じます。 市としては、浸水情報の収集と提供、固定系無線による大雨警報時における市内一斉放送の実施、緊急初動態勢の構築、浸水危険区域マップの作成などを行っています。
	3	保育園に地下貯水槽の設置をお願いします。	昭和63年度、北町保育園園庭内に370トンの貯留槽を設置しました。一定の水位に達するとポンプが作動し貯留槽内の水を下水道管に圧送し、浸水被害の軽減に努めています。
	4	私は、水害のあった地域、都内8河川の流域を6ヶ月かけて廻りました。 下水道がつまるもう一つの原因として小学校における子女への教育(トイレに紙以外を流さないしつけ)が必要と痛感しております。杉並区で被災地の下水管を改善する為、開けたところ「ぺたぺた貼りついて沢山ナブキンが流れていて恥ずかしかった」という女性の話があったからです。	早くから下水道整備を進めた地域では、合流式下水道(汚水、雨水も同一の管)を採用したため、雨が一定量を超えると河川に放流する仕組みになっています。 雨が上がり河川の水量が減少すると、水生植物等にごみ(きょう雑物)が付着し公共用水域の環境を悪くしているため、昨年度よりごみ除去装置を設置して環境の保全対策を図っています。 また、トイレの適正な使用については、学校で身につける社会生活上のマナーのひとつとして取り上げていきます。
生涯学習・スポーツ	1	市のスポーツ教室のうち、プチテニスの場合、市の教室が終了後フォローがほしい。親善大会・講習会の開設(中級クラス)など 卓球教室(現在1中にて実施)の継続。(中止の声を聞くので)	プチテニスは市の体育指導委員が考案したものです。今後ニュースポーツ大会などでの実施を検討したいと思います。 スポーツ教室は、一定の種目に固定することなく、今後さまざまな種目を取り入れてまいりたいと考えています。
	2	スポーツに関して各地区で実施されている年齢分について、シルバー60歳以上にもう一つ区分を。	「いつでも・どこでも・だれでも」が参加できる生涯スポーツを振興するため、特定の種目を除き、細かい年齢区分は行わない方針です。
武蔵野プレイス	1	武蔵野プレイスは、二重投資になりますので中止すべきではないでしょうか。	農水省跡地には、現在まで市議会や跡地計画に関する策定委員会で議論してきたとおり、図書館機能を中心とする知的創造拠点として武蔵野プレイス(仮称)を建設していく予定です。
	2	武蔵野プレイスの見直しはあるのか。市の財政の面からも必要では。	
	3	農水省跡地(誰が反対したのか?) 武蔵野プレイスは地上3階地下2階で、13億円の削減でよいではないですか	

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
武蔵野 プレイ ス	4	武蔵野プレイスは、市単独ではなく広域で設置したらどうか。 西東京市、三鷹市など	施設の内容によっては、いわゆる広域での設置が有効な場合があると考えられますが、本施設については、広域での設置は考えておりません。もちろん、周辺自治体との連携は不可欠だと考えます。
	5	(武蔵野プレイスの実施で) 1日100万円のむだづかいを決してゆるせない。 市民をばかにしているのです	維持管理費については、縮減できる部分は縮減し、効率的、効果的な運営を目指していきます。

都市基盤

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
都市景 観	1	三鷹駅南口に21階建てのマンションビルが出来るようですが、武蔵野市では、その様な、高層ビルは排除、許可しないていただきたいと思ひます。風害、治安、景観等、不安です。	高さを抑えることを第一と考えるのか、一定の高さを認めつつオープンスペースを広く確保させるのか等、現在検討中のまちづくり条例の検討の中でも議論していく課題の一つと思ひています。
	2	西久保いなげや前の公園の色彩感覚が悪い。	ご指摘の公園は市民の方々と改修案について意見交換会として協議を数回重ね改修を行った防災広場です。施設の色については、カタログ品物で特注したものではありませんが、今後も都市景観の観点から公園づくりにおいても、より一層研究していきたいと思ひています。
	3	中央道路の街路灯が増えて、明るくなり助かります。	照度アップ改修事業の一環として、歩道照明の設置を実施しました。その結果、むさしの市民公園前歩道での照度測定で、平均照度が従来の10倍となりました。
バリア フリー	1	道路の段差をなくしてください。	武蔵野市交通バリアフリー基本構想に沿ひ、駅などを中心にした徒歩圏区域を重点整備地区として、優先的に段差解消を進めています。更に、状況に応じてバリアフリーに努めています。
駅周 辺整 備	1	街の活性化について。三越・大塚家具などの撤退はさびしい。思ひ止まらせる市としての施策はないのか。	好調な収益を上げている事業者でも、ビル所有者の意向等により撤退を余儀なくさせられているケースもあるなど、吉祥寺での良好な収益を想定した、投資的活動が活発化しつつあります。市としては、街全体の魅力を高めることにより、新しい優良事業者が進出するよう、今後とも、関係者と協力し活性化を進めていくとともに、民間事業者の動向にも注視していきます。
	2	吉祥寺駅周辺の駐車場対策として、ハモニカ横丁を立体化してください。	ハモニカ横丁は、多くの個人事業者の集合体であり、土地利用等について検討する場合にも合意形成が必要です。そのため現時点では、ハモニカ横丁の立体化による駐車場対策を早急には実施するのは困難と思ひられます。なお、駐車場対策については、今後とも必要な施策を推進していきます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針	
駅周辺整備	3	駐停車対策について、土・日・休日における吉祥寺駅周辺のガードマンの人数を削減し、効率的に配置できないか。また、6月以降、駐車違反を外部委託した場合には、ガードマンの配置を考えないか。	違法駐車対策事業におけるガードマンの人数は、現在、24人体制で行っており、配置等については、適正と考えております。また、民間委託による駐車監視員は、警視庁の委託権限であり、かつ、本市は6月時点で、その区域の対象となっていません。しかしながら、近い将来、本市においても民間委託の駐車確認が実施されることを見越して、ご指摘のガードマンの配置及び職務内容などの見直しを検討していきます。	
	道路	1	北町には一般の車両、人が通行する私道（JR所有）があります。これを市に移管し、使い勝手を改善してほしい。	私道は所有者が管理するのが原則ですが、JR側より提供があれば、市として適正に管理していきます。
		2	街路灯を地下へ埋めてください。	3駅周辺の道路を中心に、電柱類の地下化整備を進めているところですが、今後も、より一層の整備に向け推進していきます。 なお、「街路灯を地下に埋めること」は、暗闇が広がることになり、安全・安心の面からも困難です。
		3	歩道上の看板や電柱等、すべて撤去。	3駅周辺の道路を中心に、電柱類の地下化整備を進めているところですが、今後も、より一層の整備に向け推進してまいります。また、違法性のある看板類は今後も関係機関と連携をとり撤去していきます。
	4	車椅子が通れる歩道を。残りを車道に。（中央コミセン前の道路の様に）	交通バリアフリー計画に基づき3駅周辺の重点整備地区を中心に段差の解消や歩車分離の検討、電線類の地中化など検討しバリアフリー化を推進していきます。	
交通	1	青葉小路の交通状況について（制限速度を無視して、走っている車をいかに締め出すか）	車の流入抑制等に対して、交通規制を変更する場合、当該路線のみならず、その影響が広域的に及びます。また、スピードの抑制のため、道路に段差を設置しますと、直近の住民の方々に振動・騒音等の問題が生じます。こうした様々なことを考慮しながら、制限速度違反車両の取締りの強化を警察にも要望していきます。	
	2	東町二丁目には、生活者道路に通過車両が多い。通学路もあり危険です。	生活道路への通過車両流入については、その周辺地域の交通体系の見直しが必要と考えております。ご指摘の東町二丁目地域には、市からも吉祥寺コミュニティセンター・吉祥寺東町道路問題懇談会に対し、一定の方向性を提起しているところですが、今後も地域住民の方々とともに検討していきます。	

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
交通	3	五日市街道・北町3交差点の北西角の新築建物の一部は、違反建築ではないでしょうか。五日市街道の歩道はますます狭くなって危険です。	ガソリンスタンドからマンションに建て替わり、一部が道路境界線に近接しているため、空間的に圧迫感が増したのは確かですが、違反建築ではありません。
ムーバス	1	北西ムーバス。1時間に1本でよいから、市役所まで運行してください。または、成蹊通りで乗り換えできる関東バスの停留所を作ってください。	中央通りの渋滞などもあり、市役所までくと定時制の確保が得られないことや、一般の路線バスと重複すること、交通不便地域でないことなどを考慮し、現在では、ムーバス北西循環の市役所経由の運行は難しいと考えています。また、成蹊通りと一般路線との乗り継ぎについてのご要望は、当該バス会社に伝えておきます。
	2	ムーバスの料金。米寿になった方は、無料にはいかがでしょうか。シルバーパスの併用は無理と思う。せめて米寿以上の方だけでも何とかならないか。	基本的に未就学児童を除いて、100円で皆さんに利用していただいていますので、今後の研究課題と考えます。
自転車	1	駐輪関係の条例は現在あるが、事故防止のため歩道上を疾走する自転車を規制する条例の制定を早急をお願いしたい。	既存の条例の改正を含め、警察署等関係機関と協力し、検討していきます。
	2	駐輪場確保と緑化推進を一石二鳥で解決する案があるが、検討してほしい。(第2部意見交換要旨16ページ参照)	駐輪場の増設については、用地の確保等厳しい状況ではありますが、今後、既存の駐輪場に対しても、ご指摘の緑化や、公共施設を含めた立体的な駐輪場等、様々な利用形態を工夫、検討してまいりたいと考えます。
	3	放置自転車はすべて撤去。高額罰金徴収のこと。	放置自転車の撤去は、現在、自転車条例に基づいて行っており、撤去手数料も徴収しております。しかし、全ての放置自転車を撤去するのは、保管場所や時間帯に関係なく放置されるなど、いろいろな問題があり難しい状況です。また、撤去手数料の増額等については、今後の研究課題といたします。
	4	自転車置き場を増やしてください。	現在、特に三鷹駅、吉祥寺駅周辺の駐輪場が不足しており、その周辺の空き用地等、駐輪場の可能性のある土地については、借用または購入により、積極的に駐輪場用地として利用したいと考えております。また、既存駐輪場の立体利用も検討していきます。
	5	駐輪場がいつもいっぱいなので、駅前近くに増やしてほしいです。	

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
上下水道	1	北町の水害の場所のインフラ整備を市全体の問題ととらえて、対応していただきたいと思います。予算もその項目でとれば使いよいのではないのでしょうか。インフラ整備が悪かったため受けた被害をつくってあげてください。	下水道の整備は、時間50mmで進めてまいりましたが、昨年9月4日の大雨では、時間95.5mmと想定外の降雨でありました。すぐできる対応から進めてまいりたく現在、対応策について庁内で検討をしています。
	2	下水道からの臭気が強いときがある。(吉祥寺北口駅前、東急百貨店前の道路等)	ビルの地下に設置されているピット内の汚水が長時間滞留されると腐敗して、硫化水素が発生します。この汚水が下水道管へ排出されると、雨水ますやマンホール等の穴を伝わって空気中に発散して悪臭がします。市では悪臭防止のためビルピット所有者に対し、短時間での排出に協力していただくなどの啓発活動を行って、悪臭の減少に努めています。
	3	細く古い上水道管を早期に取替え、ライフスタイルの変化に追いつかせてほしい。	耐震性の劣る経年鑄鉄管や小口径管の改良工事、配水管未整備地域を解消するための新設工事を、住民要望等を考慮しながら、毎年計画的に実施しています。

行・財政

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
市民参加	1	市長さんにお手紙を出した時、どのようにすれば読んでいただけるのですか。	「市長への手紙」は、すべて市長が目を通し、住所・氏名が書いてある場合にはお返事を出すことを原則としています。
情報公開・情報提供	1	市議会の様子を知りたい。(たとえば、市長の考えに反対している市議会議員の意見など)	図書館、コミュニティセンター、市役所市政資料コーナーなど、またはインターネットにて会議録を公開しています。
	2	市議会をガラス張りにすべきである。市長と市議の対話(やりとり)を直に見たい。	議員が市長に対して行う一般質問・代表質問をインターネットで生中継しており、代表質問はラジオ・CATVにて録画中継しています。また、本会議や委員会は直接傍聴することができます。
	3	基本的な憲章、条例などを一冊にしていっつでも見ることができうように各戸配布をして欲しい。	市では、条例・規則などについて、年に一度武蔵野市例規類集を発行しており、市役所市政資料コーナー、各図書館及び各コミュニティセンターで市民のみなさんの閲覧に供しているほか、市のホームページでもデータの掲載を行っています。 条例・規則については、1年の間に新規制定や改廃があるため、ホームページで提供しているデータの更新を増加するよう、現在準備を行っているところです。 例規類集については毎年の改訂があるため、コストの面からみても毎年各戸配布することは難しいと思われます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
健全な財政運営	1	市職員の給与水準を下げるべきではないか。	職員の給与水準については、民間の動向や都の人事委員会勧告などを参考に、適正化に努めています。
	2	固定資産税の見直し	固定資産税は地方税法に則って、固定資産の価格、すなわち「適正な時価」を課税標準として課税されるもので、三年毎に評価額を見直す評価替え制度がとられています。土地・家屋については原則、基準年度の価格が3年間据え置かれますが、2年度、3年度において、地価の下落があり、価格を据え置くことが適当でないときは、価格を修正できることになっています。
	3	市職員のレベルアップ (1)資産税課の職員2人とも都市計画税収額を知らない。 (2)監査委員事務局の職員2人とも市税収を知らない。 (3)床や机の下の書類をなくさせるべき。	職員のレベルアップについては、職場での指導・育成や外部機関での研修等を通じて行っていますが、今後よりいっそうの充実を図っていきます。
	4	市からの通知文書の総点検を。 (1)今年の固定資産税額通知のどこにも土地の評価額の見直しや従来の減税措置の廃止が触れられていない。 (2)国保税の説明どおりでは計算があわず、電話しても翌日まで回答いただけなかった。	固定資産の評価替については、課税明細書の裏面に表示してありますが、記載方法等さらに検討してまいります。なお、地方税法の改正があった場合には、市報、税のチラシ等を通して周知してまいります。国民健康保険税については、市民税所得割額を基準に世帯で課税しています。また、市民税は転入・転出がありましても通常1年間の税額に変更はありませんが、国民健康保険税はそのつど変更になります。そのため、一人一人の税額を算出するには、時間がかかる場合もありますが、翌日まで回答できなかったことは、誠に申し訳ありませんでした。今後は、できるだけ早く回答いたします。
	5	武蔵野市が所有している土地はどれだけありますか？ その使用目的は何ですか？ 不用な土地はありませんか？	未利用地は、現在市内に16ヶ所6,132㎡あります。これらの土地は、たとえば高齢者施設や公園など将来の行政目的に備えるため、あるいは道路等都市計画に該当し、立ち退きが必要となった方に対する代替用地として保有しているものです。
	6	財政バランスシート(財政改革) 当市は土地勘定が大きい。その中で、利用されていない土地は不良債権です。どうするのですか。	市では、まちづくりのために、道路用地などの土地買収の際の代替用地や、将来の行政需要に備えて、一定の用地を確保する必要があります。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
健全な財政運営	7	今日の北町の会でも緊急にして欲しいことが沢山ありますのに、なぜ暫定予算なのでしょう。理解できません。財政については、ランニングコストのかかるものは今後も真剣に考えてほしい。	暫定予算については、農水省跡地利用施設建設事業と第四期長期計画調整計画の策定などについて市議会の理解が得らなかったことにより、2か月間の義務的経費のみの暫定予算を編成いたしました。施設の維持管理経費については、指定管理者制度の導入など、削減に努めていきます。
	8	18年度予算案の否決は考えられない暴挙だと思います。邑上市長はご苦労だと思います。多くの市民が応援していることをお伝えしたくて今日は参りました。	5月の臨時議会において、本予算は成立いたしました。今後とも、市民が主役の市政の実現に努めてまいります。
	9	福祉公社の件で市長の減給を新聞で読みました。このようなことをしていたら市長の給料がなくなってしまうのが心配です。	福祉公社の件については、大変ご心配をおかけしました。市長の責任を明確にするため、給料の10分の1を1か月分減給いたしました。ご理解いただきたいと存じます。

市民と市長のタウンミーティング

第3回

主役は市民です

タウンミーティングは、市民の皆様と市長が車座になって、地域の課題や市政について意見を交換する会です。
お気軽にご参加いただき、あなたの声をお聞かせください。

期日 平成18年4月7日(金)

時間 午後6時30分から9時

会場 吉祥寺北コミュニティセンター

武蔵野市吉祥寺北町1-22-10

(ムーバス吉祥寺北西循環 25番「北コミセン前」下車)

内容 会の前半は「吉祥寺北町のまちづくり」をテーマに
後半は市政全般について話し合います。

出席者 市民の皆様(どなたでも) 邑上守正市長
吉祥寺北コミュニティ協議会、担当部長

申込 当日、直接会場へお越しください。

主催 武蔵野市・吉祥寺北コミュニティ協議会(共催)

*お車でのご来場はご遠慮ください。

*タウンミーティングは議会開催月(3, 6, 9, 12月)を除く毎月、年8回、市内各コミュニティセンターで開催する予定です。

問い合わせ◎武蔵野市企画政策室市民活動センター
Tel.0422-60-1829 Fax.0422-51-2000

「市民と市長のタウンミーティング」

4月7日(金) PM6:30 ~ 吉祥寺北コミセン

～北町をこんな町にしたい！～

あなたも北町のまちづくりの夢を語ってください

タウンミーティングの前半は吉祥寺北町のまちづくりについて話し合います



水害対策について

都市基盤・防災

- ・吉祥寺北町地域の水害対策はどうなっていますか？
- ・北コミセンの水害について抜本的な対策を！

子どもの安全について

子ども教育・安全安心

- ・市全体としての子どもの安全に対する取り組みは？

コミセン内の学童クラブについて

子ども教育・青少年

- ・地下の施設では浸水が心配。他に移る予定などありますか？

道路(歩道)の問題について

都市基盤・道路整備

- ・北裏通り、五日市街道の歩道が狭い。歩道上の電柱の移設、撤去を！

.....
当日参加できない方で、市長にご意見・ご要望のある方は、下記の枠内にお書きになり、北コミセンまでお届けください。大きな字でスローガン風にお書きください。ファックスでも構いません。4/6(木)までをお願いいたします。

⇒北コミセン(Fax 22-7006)



吉祥寺北
コミュニティ協議会
Tel & Fax
0422-22-7006
(月曜日休館)

第3回

市民と市長のタウンミーティング

報告書

発行 平成18年6月

武蔵野市企画政策室市民活動センター

武蔵野市緑町2丁目2番28号

電話(0422)60-1829(直通)